

前向きに検討を進めたいと思います。



佐々木 皓琥 君

質問 幌延の特産品が少

ないと思います。合鴨肉やお酒、トナカイソーセージなど子供向けではないので、お土産をあげることができません。ブルーポピーをイメージした青いソフトドリンクを作り、花言葉である『恋の予感』などを利用して興味を持ってくれた観光客が買ってくれたら、幌延も知ってもらえて、子供たちも楽しめると思います。

答弁 手軽なお土産品の

開発は、町の課題だと私も感じています。提案してくれたブルーポピーをイメージした飲料は良いアイデアだと思います。ブルーポピーの花言葉である恋の予感

をコンセプトにすれば、たくさんの人に愛される商品になるのではないかと思いますので、今後の商品開発の参考とさせていただきます。



佐藤 楓さん

質問 登下校している

ときに、歩道や道路にゴミが落ちていっているのを見かけます。そこで公園や公共施設の近くにゴミ箱を設置すると良いと思います。町が綺麗になり観光客にもいい印象を与えられると考えます。

答弁 環境美化への考え

は、大変素晴らしいと思います。ただ、ゴミ箱の設置については、ご自身で持ち帰っていただく方針に変わりありません。ゴミの分別方法により対応いただくことが難しく、危険物の投棄やゴミとして収集できない

物への対応も必要となります。滞在時間が長く、食事などでゴミが出る頻度の高いキャンプ場については、予約受付時に、ゴミの持ち帰りをお願いしています。



島田 力輝 君

質問 幌延町で安心生産

農園の他に高等養護学校を卒業した人が仕事に就けるところはありますか。パソコンを使った仕事ができるところはありますか。いろいろな仕事の中から、自分がやりたい仕事を選べるような町にしてほしいです。

答弁 現在、高等養護学

校を卒業した方の町内での就職先は、数か所ありますが、島田さんが希望するパソコンを使った仕事をしている方はいません。障がいのある方が働く場を得るこ

とは、単に収入を得ることだけでなく、人とのつながり、やりがいを得て、自分の居場所を作るためにも重要です。

すべての人がお互いの人権と尊厳を尊重し合える社会の実現に向けて、魅力ある町づくりに取り組んでいきたいと思っています。



清水 竜弥 君

質問 幌延ビジターセン

ターだからこそ見られるサロベツ湿原の花を宣伝したらどうでしょうか。そうすれば、全国の花が好きな方が来てくれると思います。

ビジターセンターには、いろいろな動植物の解説があり、町内外関係なく花や野鳥について学べる場として良い施設であるため、もっと宣伝をしたら良いと考え

ます。

答弁 幌延ビジターセン

ターでは、湿原の成り立ちやそこに生息する野鳥や渡り鳥、多種多様な個性的な動植物の生態を紹介しており、自然の景色を楽しむことのできる木道では、草花の知識を得ながらサロベツ湿原の自然を体感できる場所です。毎年4万人ほどの方が訪れています。

今年は、ビジターセンターを含むサロベツ原野が国立公園指定50周年の節目の年であることから、町では記念事業として動画を制作中です。この動画により、更なる情報発信に努め、魅力の向上を図っていききたいと思っています。



白田 竣也 君

質問

幌延町内に猫や犬の保護できる場所を獣医師